



ESUJ トークサロン#14 :

ポーランドと日本の関係、ポーランドのウクライナ支援

パヴェウ・ミレフスキ駐日ポーランド共和国特命全権大使



ポーランドは、一世紀にわたり日本の友好国であり、数百の日本企業が進出する重要な経済パートナーでもあります。また、2年前に隣国ウクライナにロシア軍が侵攻して以来、ポーランドは最前線国家として、100万人のウクライナ難民の受け入れをはじめとする人道支援と軍事支援の双方について、最重要の戦略拠点となっています。ウクライナの戦争はアジア太平洋にも重大な影響を及ぼします。日本は、本年2月に東京で日・ウクライナ経済復興推進会議を主催し、日本政府として地雷対策、電力・エネルギー、輸送分野での復興のために158億円の無償資金協力を行うことを表明するとともに、両国の企業が協力して行くことに合意しました。

このように、今日日本の戦略的パートナーとなったウクライナについて、ミレフスキー駐日大使のお話を伺います。

日時: 2024年4月11日(木) 20:00-21:00

会場: Zoom

会費: 無料

申込: <https://forms.gle/pRCZsS3n2zWZbHm8A>

申込締切 4月10日(水)

問合せ: ESUJ事務局 Email: esujoffice@esuj.gr.jp FAX:03-3423-0971 TEL:03-3423-0970

Profile: パヴェウ・ミレフスキ駐日ポーランド共和国特命全権大使

1975年生まれ。1999年アダム・ミツキェヴィッチ大学にて中国学修士号を取得後、1996年より首都師範大学(中国)、続いて1997年より廈門大学(中国)に留学。2003年ワルシャワ経済大学国際経済研究室研究課程(PG Dip)修了。

1999年ポーランド共和国外務省入省。2000年よりアタッシュェ、三等書記官としてアジア・太平洋局にてアジア・太平洋諸国問題に従事。2003年から2009年にかけて駐中華人民共和国ポーランド共和国大使館にて二等書記官、一等書記官、参事官として勤務。2009年よりポーランド共和国外務省アジア・太平洋局 東アジア・太平洋課長、2011年よりアジア・太平洋局副局長を務める。2013年に駐オーストラリア・ポーランド共和国大使に就任する。この間、駐パプアニューギニア・ポーランド共和国大使を兼任。2017年ポーランド共和国外務省アジア・太平洋局局長に就任。

2019年10月に駐日ポーランド共和国大使として来日。

使用言語: ポーランド語、英語、中国語